



# おおぞら



まちの消防団  
特集 かけがえのない命を  
守る、つなぐ。……………2

おおぞらフォトコレクション……16

●芝桜まつり ●空港春フェスタ

6

2013 JUNE

No.87



## 消防士× 消防団

### 使命は、人、 財産、地域を守る

消防士は、緊急出動の要請を受けると、消防車で火災や災害現場に急行し、被害をくい止め、人命を救助する使命を担っています。消防士が勤務する消防署は、ほぼすべての市町村に常備化され、私たちの町にも34名の消防職員がいます。彼らは、町民の生命と財産を守るために、そして緊急時の迅速な対応ができるよう日に、日ごろから厳しい訓練を行っています。

テレビや映画にもとり上げられ、危険と隣り合わせの中で活躍する消防士の勇姿は、子供たちにとっても憧れの職業ではないでしょうか。

消防士たちの正式な身分呼称は「消防吏員」です。彼らは消防業務に専門的に従事する地方公務員であり、非常時のために昼夜を問わず交代で消防署に勤務しています。

日本の法律では、消防署とは別に「消防団」という機関を設けることを定めていますが、皆さんは、私たちの町の「消防団」の存在をご存知でしょうか?

日々は私たちと同じように自分の仕事をしながら家族と暮らしている消防団員ですが、必要とされるときに、非常勤という立場でありながら消防士と同じ使命を担う彼らの想いはどのようなものでしょうか?

消防団員が大切にしている仲間との絆や地域とのつながりはどのような歴史があるのでしょうか?

今回は「地域を守り、未来へつなぐ」消防団員のみなさんの「使命」にスポットをあててみました。



特集

まちの消防団

Volunteer  
Fire Department

# 地域を守り、 未来へつなぐ。

私たちは、

日常の生活環境に安心、安全があつて、いい、

毎日を快適に、健やかに過ごすことができます。

私たちは、その日常に慣れ、それが当たり前のように感じているのではないでしょうか。

しかし、身の回りを見つめ直してみてください。

厳しい規律を守り、災害時のために訓練し、

地域や私たちの暮らしを脅かす非常時に

私たちを心強く守ってくれる人たちがいます。

大空町136名の消防団員たちの活動を通して、

町民同士の助け合いの精神を考えてみます。



## 2つの顔をもつ

### 消防団員

自分たちの町は、自分たちで守る。



消防士が専門の職業であるのに対し、消防団員は、それぞれに自分の仕事をもっています。会社員や団体職員、自営業や農業などその職種はさまざまです。火災や災害時には、消防士とともにいち早く現場に駆けつけ、本部からの厳格な指揮命令のもと、消火活動や救助活動を行います。

まさに2つの顔をもつ消防団員ですが、緊急時に専門の消防士と協力し臨機応変に対応する彼らの働きは、仕事の合間を縫つて行う訓練の積み重ねがあつてこそできるものなのです。

こうした訓練以外にも、火災や災害から地域を守るために、救命救急に関する知識の習得や予防活動、防災意識の啓発など地域に密着した幅広い活動を行っています。



ホテル湖南荘  
富田 博太さん  
(女満別消防団)



### 親子3代の消防団一家に生まれて。

消防団入団は、特に父や祖父に勧められた訳ではなく、私自身の中にすでに芽生えていた義務感だったように思います。僕はもうすぐ父親になります。万が一の災害時には、家族を守り、同時に地域の皆さんの救助に努めます。

身体が動く限り消防団を続けていきますよ!



すがの菓子司  
菅野 慎治さん  
(東藻琴消防団)



### 仕事から学び、消防団から学ぶ。

消防団に入団したのは、平成16年。初めは何もすることができませんでしたが何度か経験を重ねるうちに、臨機応変に状況判断ができるようになってきました。本業は菓子職人で毎日が勉強ですが、地域を守る消防団の任務も、大切な人生の勉強だと思っています。



谷川 整骨院  
谷川 有希さん  
(女満別消防団)



### 家族みんなが応援してくれるから。

仕事柄いざという時には、夫は皆さんの安全確保、安否確認、私は消防団員として家を離れることになると思います。でも、子どもたちは「家のことは僕たちで守るから」と言ってくれます。我が家にも、小さいけれど立派な消防団員がいるんですよ!

長い歴史の中でも変わらずにその想いを守り続ける消防団員は、「かけがいのないものを守りたい」という熱い想いと、仲間たちの堅い絆で結成された誇り高き崇高な町の英雄たちです。



消防団の歴史は古く、大正時代までさかのぼります。消防署はおろか消防車もない開拓当時は、防火より生計を立てることが優先される時代で、開墾による野焼きが延焼し、もえやすい木造家屋の火災が頻発したと言われています。

行っています。

## 大空町の英雄たち

Memanbetsu/Higashimokoto  
2つの消防団を紹介します。

### ・女満別消防団・



#### 高い専門性を持つ 「消防団特命隊」

大空町には2つの消防団があります。その一つは「女満別消防団」です。

大正8年に設立された私設消防組を母体として、昭和23年4月に女満別村消防団が発足。その後、昭和46年11月に網走地区消防組合発足と同時に現在の「女満別消防団」となりました。現在、8代目となる岩原繁弘団長を筆頭に、78名の消防団員が所属しています。

女満別消防団の特筆すべきことは、近年の高い専門性が要求される火災現場の状況に迅速に対応するため、所属する団員たちの専門的な技術を活用し、より効果的な消防活動ができるよう「特命隊」を組織していることです。建築、土木、電気、ガス、自動車、その他6部門にそれぞれ精鋭を選抜して配置。火災現場においては専門的な視点から状況判断して的確に指示を行うことができます。



### ・東藻琴消防団・



#### 地域の実情に合わせた スノーモービル隊

大正7年9月、私設東藻琴消防義勇団が結成され、これを母体として昭和22年8月に東藻琴村消防団が発足し、女満別消防団と同じく網走地区消防組合発足と同時に「東藻琴消防団」が組織されました。現在、7代目となる原紺盛雄団長のもと、58名の団員が固い絆で結ばれ活動しています。

東藻琴地区では、藻琴山の山林地区での山林火災が多く発生していましたが、平成16年2月、立木に衝突するスキーアイシング事故が発生。3名の団員が救助のため、藻琴山から8合目のヒュッテに向けスノーモービルで出動し、北海道消防防災ヘリコプターと連携をとり、重傷者1名の救助に成功しました。これを機会に、平成21年、「消防団長特命」によりスノーモービル隊が組織されました。

大空町の2つの消防団は、それぞれの地域の特性、実情に合わせ、より効果的な活動に努めています。

大空町の2つの消防団は、そ

## 女性らしさを活かして

消防団員の活動は男性だけではなく、両地区的女性団員の存在も忘れてはなりません。女性ならではのきめ細やかな気配りと優しさをもって、高齢者宅などの防火訪問を通して火災予防活動を行っています。また、火災発生時には、女性らしさを發揮し、後方支援活動を行っています。



### 東藻琴消防団を築いた団長に 平成25年春の叙勲・褒章

18歳で入団し、50年以上の長きにわたり、地域のために尽くされました。前団長として12年間、団員の勧誘に尽力され、平成19年に退団。東藻琴消防団を守り抜いた功績により叙勲の受章となりました。



#### 春の叙勲 瑞宝双光章

よりスノーモー

ビル隊が組織さ

れました。

大空町の2つ

の消防団は、そ

れぞれの地域の

特性、実情にあ

わせ、より効果

的な活動に努め

ています。

大空町の2つ

の消防団は、そ

れぞれの地域の

特性、実情にあ

わせ、より効果

的な活動に努め



前列右【指】 河原 和宏 団員  
前列左【1】 岩原 和司 団員  
後列右【2】 佐久間 雅司 団員  
後列左【3】 羽田 直哉 団員  
後列中央【補】 大沼 誠 団員



最初は筋力トレーニングやランニングなど基本的な練習の繰り返しだったが、今では約5時間の一連の操法訓練をこなせるようになつた。

しかし、きょうの練習はどうしても上手くいかない。ホースがまっすぐに転がらない。結合が外れる。水圧で放水が振られる。ストップウォッチを片手に



REPORT  
密着レポート  
～誇り高きまちの英雄たち～

身じろぎできずに、ただ見ているしかなかつた。

練習は5人のランニングから始まつた。

「イチ、オー！ ニイ、オー！ サン、オー！」

息の合つた掛け声が周囲に響き、肌寒い郊外を走る彼らの姿に、広報取材班はくぎ付けとなつた。一糸乱れぬ足並み、5人とは思えない声量、まわりの空気を一気に緊迫したものに変えられた彼らの緊張感に私たちは身じろぎできずにいた。

「彼らは本気だ！」

そんな張りつめた空気の中、他の団員や消防職員たちはポンプを設置し、ホースや火的を準備している。緊張した空気を乱さぬよう目配せもなく、ただ黙々と練習の準備をする先輩たち。すべてが5人の団員のために遂行されているプロジェクトなのだ。

この5人の団員に、北海道消防操法訓練大会出場の声がかかったのは、ちょうど1年前の6月。

最初は「こんなに厳しいとは思ってなかつた」と5人は口をそろえて言う。

しかし「でも、自分は選んでもらつて嬉しかつたです！」と、そ



絶対に負けられない戦いがそこにある！

う言つて話出したのは、リーダーの河原指揮者。そう、これまでの長い消防団の歴史の中で、大会に出場できるのは、ほんの限られた精鋭だけなのだ。

最初は筋力トレーニングやランニングなど基本的な練習の繰り返しだったが、今では約5時間の一連の操法訓練をこなせるようになつた。

しかし、きょうの練習はどうしても上手くいかない。ホース



がまっすぐに転がらない。結合が外れる。水圧で放水が振られる。ストップウォッチを片手に

して前を見据え、戦いに挑む彼らの目は、誇り高き「まちの英雄」になつていた。



大空消防署  
警防係長 二川 泰  
団員とともに戦う  
指導者の想い

レポーターが  
見た消防団員の  
本気！

# 負けられない戦いがそこににある！

密着  
レポート

北海道消防操法訓練大会出場へ向けた「女満別消防団猛特訓」



女満別消防団は、7月19日に開催される北海道消防操法訓練大会へ18年振りに管内を代表して出場することになりました。この大会は、技術の向上と士気高揚をはかり、消火活動の充実強化を目的としています。隊員5名は、現在も厳しい訓練を行中で、団員同士のチームワークが高まり、他団員も積極的にサポートし、女満別消防団一体となって、「優勝」を目指しています。

大会で優秀な成績を収めることはもちろん大きな目標となりますが、これまでの努力により培った技術や精神は、この町の防災を支える大きな力となるはずです。

団員ともども、出場する5名に大きな声援をよろしくお願ひいたします。



町民の皆様から寄せられた身近な話題や耳より情報をご紹介!

### 女高野球部も応援!みんなで湖畔清掃!

4月25日(木)

例年行われている湖畔清掃に女満別高校の野球部の皆さんも応援に駆けつけてくれました。早朝6時からの清掃活動に一生懸命汗を流す姿が印象的でした。当日は野球部部員のほか300名近くの方が集まり、1時間ほどですっかりきれいになりました。

[写真・情報提供]まちのボランティアさん



### ポイントカード会からの社会貢献!

4月25日(木)

そらつき一カードが満点になると1枚当たり30円の支援が行われることを皆さんご存知ですか?平成24年度に集められた教育・福祉団体への支援券の総額は16万5千円で、30円の小さな積み重ねが社会貢献につながりました。

[情報提供]新聞販売所 岩原 繁さん



### 図書の寄贈に感謝の意をこめて!

4月26日(金)

女満別ライオンズクラブから、児童書・一般書あわせて29冊(4万円相当)の図書が、女満別図書館へ寄贈されました。寄贈された図書は子どもから大人まで楽しめるラインナップとなっています。ぜひご利用ください。

[記事・情報提供]女満別図書館スタッフ一同



### お菓子屋さんがやってきた!

4月26日(金)

東藻琴特別養護老人ホームで、「すがの菓子司」さんが桜もちを振舞いました。例年恒例の出張お菓子屋さんに、高齢者の方たちは大喜び!ここだけ春が訪れたかのような温かな笑顔が満開になりました。

[写真・情報提供]東藻琴福寿苑職員



### 湖水開き!今年も安全を願って

5月1日(水)

- めまんべつ観光協会主催による湖水開き安全祈願祭が行われました。当日は最高気温が5℃に満たない3月並みの寒さの中、ストーブを付けながらの祈願祭でした。湖に脚をつけるのはまだ先になりそうですが、関係者全員で1年間の無事と安全を祈願しました。



### 東藻琴中学校野球部奮闘中

5月11日(土)

- 中体連を間近に控え、東藻琴中野球部が斜里中野球部と練習試合を行いました。6月中旬の大會に調整中の両チームですが、結果は9対1、2対2の1勝1分けで見事勝ち越しました。中学生たちの健闘にスタンドから大きな声援が贈られていきました。



### 春の行楽交通安全運動

5月15日(水)

- 5月24日まで春の行楽交通安全運動を実施しました。交通指導員により、東藻琴小学校へ登校する子どもたちの見守りが行われました。雪解けとともにスピードの出し過ぎによる悲惨な自動車事故が増加します。ドライバーの皆さん安全運転を心がけてください。



### 僕たち、おおぞら探検隊!

5月18日(土)

- 網走刑務所住吉作業所周辺の人の手が加わっていないきれいな景観の中を18名が探索しました。普段は入れない敷地と自然環境専門員の楽しいガイドでまさに探検の様相を呈し、参加者はすっかり隊員気分!どうです。きりっとした表情は輝く少年の目をしているでしょう!





## 山男・山ガール必見! 標高1000mの世界

藻琴山8合目において藻琴山の山開きが行われます。

当日は、先着100名の方に記念品を差し上げます。

8合目は、名水「銀嶺水」が湧き、山荘とトイレもリニューアルされています。今年はお子さんと一緒に登山をしてみませんか?

●日時 6月9日(日)

●場所 藻琴山8合目

※安全祈願祭は午前10時からです。

※6合目までは車で登れます、8合目までは無料送迎バスとなります。

※無料送迎バスご利用の方は東藻琴観光協会までご連絡ください。

●問合せ 東藻琴観光協会 ☎ 066-3111



## 漆黒の勇姿 オホーツクの大地に再び

今年もオホーツク号がやってきます。夏のオホーツク観光のスタートとして北見→知床斜里間を運転します。女満別駅では歓迎セレモニーを行いますので、このチャンスを逃さないようぜひお越しください。

●運行日 6月22日(土)・23日(日)

●下り 女満別駅

●上り 女満別駅

●発着 午後4時3分

●発着 午前9時46分

●発着 午前9時31分

●発着 午前9時52分

●運行区間 北見→知床斜里間

●使用車両 機関車「C11-1」

●問合せ JR北海道旭川支社販売グループ ☎ 0166-25-5889



## NTT東日本からのお知らせ

### インターネット接続サービス 「FLET'S 光」東藻琴地区提供開始!

中央区、北一区、北二区、南区、西区、西倉、上東、東区の一部



NTT東日本のインターネット接続サービス「フレッツ光」が東藻琴地区で提供開始になります。4月16日から利用申込受付が始まっています。7月23日からサービス提供開始を予定しています。

#### 「フレッツ光」サービス提供開始予定日

**7月23日(火)予定**

※インターネットの利用にはフレッツ光の契約に加え、プロバイダとの契約が必要です。

■問合せ フレッツ光に関するお問い合わせ NTT東日本-北海道 北見支店 0800-800-0429 (通話料無料、携帯・PHSからのお電話も可能です)

営業時間 午前9時~午後5時(土日・祝日・年末年始を除きます)  
インターネット フレッツ光ホームページ <http://flets.com>



## 冰川町交流 友好町提携10周年記念事業 熊本県冰川町 「冰川まつり」参加

熊本県冰川町と大空町が友好町の提携を結んでから10周年の節目を迎えるにあたり、交流記念事業として、3月30、31日の両日、冰川町で開催された「冰川まつり」に町長をはじめ総勢11名が町のPRと特産品の販売に参加しました。

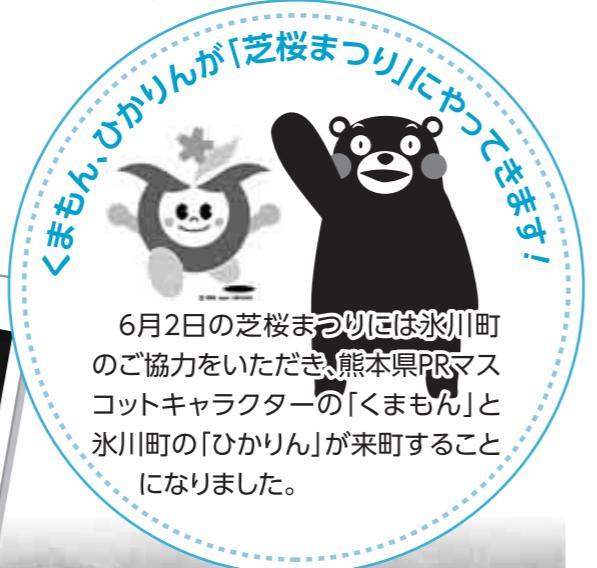
熊本県冰川町とはこれまで中学生の相互交流や東藻琴高校の農業研修などを行ってきましたが、「友好町提携10周年記念」として、さらなる交流の絆を深めるため、お互いの町のお祭りで「物販交流」を実施することとなりました。

今回の冰川まつりでは、チーズやノンキー味噌、ごぼうやたまねぎなどの農産物も含めた特産品35種類を販売し、中には販売開始から30分程度で売り切れになる商品もあり、大盛況となりました。



会場では「明江三奈オンステージ」も行われ大勢の来場者で賑わっていました。

今年の「ノンキーランドふるさとまつり」には、冰川町の農業青年者が来町予定となっており、交流はさまざまな世代・分野へと広がりを見せています。

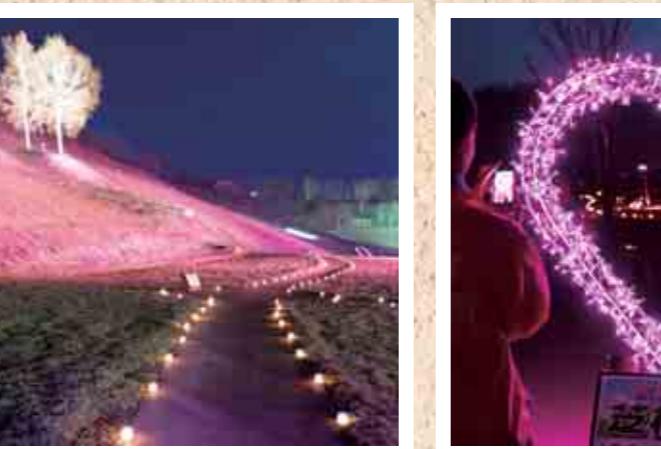


6月2日の芝桜まつりには冰川町のご協力をいただき、熊本県PRマスコットキャラクターの「くまもん」と冰川町の「ひかりん」が来町することになりました。











# おおぞら

6

2013 JUNE No.87

■表紙写真 町の英雄の姿

消防操法訓練大会へむけた練習のひとコマです。真剣な眼差しを見ていただきたく掲載しました。

優勝目指してがんばれ 消防団！

UD FONT

VEGETABLE  
OIL INK

広報おおぞらは、見やすさや読みやすさを配慮したユニバーサルデザインフォントを採用しています。

また環境にやさしい植物油インキを使用しています。



## 大空町の人口と世帯

平成25年4月末現在(前月比)

7,910人(-22) ●男 3,846人(-6) ●女 4,064人(-16)

3,122世帯(14)



こんにちは赤ちゃん ※保=保護者

末 広/山田 そうま 想真くん(保:圭悟さん)



ご結婚おめでとうございます

東 陽/大久保 修身さん  
東 陽/小玉 貴子さん

発行 大空町役場総務課

TEL (0152) 74-2111 FAX (0152) 74-2191 北海道網走郡大空町女満別西3条4丁目1番1号

制作・印刷 (株)須田製版

ちょっと カメラマン  
森下さんの  
**ひとつ**

Vol.02

広報おおぞらの写真撮影を担当しているカメラマン森下暢亮さんから見た今月の大空町

寒さもやっと落ち着き、芝桜もやっと咲きました。例年にない悪天候で観光、農業などに影響が出そうですね。そんな春から初夏へ移りゆく季節ですが、せめて満開の芝桜を前に、みんなでお花見を楽しみたいですね。

<https://www.facebook.com/nobuaki.morishita>

ご寄附ありがとうございます

○社会福祉協議会

大 進/船橋 光雄さん  
母の死亡、香典返しを廃して  
大 東/小松 英二さん  
父の死亡、香典返しを廃して  
錦町 1/佐々木 茂光さん  
母の死亡、香典返しを廃して

錦町 1/佐藤 テルさん  
夫の死亡、香典返しを廃して  
栄町 1/和泉 満一さん  
妻の死亡、香典返しを廃して  
豊里/加地 喜久子さん  
夫の死亡、香典返しを廃して  
西区/崎山 良信さん  
妻の死亡、香典返しを廃して  
南区/河村 和幸さん  
母の死亡、香典返しを廃して  
中央/南部 広則さん  
父の死亡、香典返しを廃して

※承諾を得た方のみ氏名の掲載をしています。

